

## 次期計画策定に向けたこれまでの経過（令和2年度の取り組み）

### 1 総合教育会議での協議

#### （1）総合教育会議とは

地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図ることを目的とした会議です。

大綱の策定や地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策等について市長及び教育委員会が協議、調整を行います。

#### （2）令和2年度横須賀市総合教育会議（令和3年1月21日）

市長及び教育委員から「横須賀の子ども像」や「目指す子どもの教育の姿」など、次期教育振興基本計画策定に向けた横須賀の教育の未来像について思いや考えを伺いました。

※ 別冊1「市長及び教育委員の考え」参照

### 2 教育アンケートの実施（令和2年11月）

市民（無作為抽出）・保護者・教員・児童生徒に対し「横須賀の子ども像」「目指す子どもの教育の姿」をどう捉えているかなど、現行計画に掲げる目標・施策に対する実感や望ましい学校像、教員像等を問うアンケートを実施しました。

※ 別冊2「横須賀市教育アンケート報告書（一般市民・保護者・教員）」参照

※ 別冊3「横須賀市教育アンケート報告書（児童生徒）」参照

### 3 関係団体ヒアリングの実施（令和3年3月）

アンケートとは別に、教育に関係する団体に対するヒアリングを実施し、それぞれの立場での課題や意見を伺いました。

※ 別冊4「関係団体ヒアリング報告書」参照